



パソコンに挑戦

3月15日(水)、東まちづくりセンター(南2東6)において、東地区連合町内会主催のパソコン教室が開催され、地域住民15人が受講しました。

初心者でも簡単な操作ができるようにと、パソコンの電源の入れ方やマウスの操作などを講師が丁寧に指導。

参加者の一人は、「子どもが置いていったパソコンがあるので、操作を覚えて料理のレシピづくりに使いたい」と笑顔で話していました。



笑いは健康への力

3月19日(日)、演劇専用劇場BLOCC(北3東5)において、東北まちづくりセンターと東北連合町内会主催の「笑いで健康づくりの演劇鑑賞」が行われ、地域のお年寄りを中心に、住民60人が参加しました。

「笑いから健康づくり」をモットーに活動する劇団サッポロタワーが、吉本興業の若手芸人と組んで、観客の意見で話の展開・結末が決定する観客参加型の趣向を入れた喜劇を披露し、場内は大きな笑い拍手に包まれていました。



いのちの大切さを学ぶ

4月11日(火)、札幌社会福祉専門学校(南11西8)において、「性と命の健康セミナー」が開催されました。

これは、春から初めて一人暮らしをすることが多い新入生に、健康や性に関する正しい知識を教えてほしいという学校の要望に応えたものです。

約140人の参加者は、中央区健康・子ども課の助産師による健康的な生活を送る秘訣などの講義に熱心に聞き入っていました。

